

【産山村】

ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は、1校/1校中であり、総学校数に占める割合は、100％である。

現在の運用において、児童生徒や教員から回線速度に関する不満や意見は寄せられていない。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

○調査・分析の計画

下記のとおり詳細なネットワークアセスメントの実施、データ収集（トラフィックモニタリング、利用状況の把握）、聞き取り調査（教職員やICT支援員からのヒアリング）等を実施する。

○スケジュール

令和7年 9月：次回ネットワークアセスメント実施

令和7年10月：データ収集完了

令和7年11月：課題特定の報告

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

○現状確認

現在のネットワーク環境は推奨基準を満たしており、問題は確認されていない。

○定期的なモニタリング計画

定期的に状況を確認し、問題が発生した場合には、速やかに改善に取り組む。

令和7年 9月：次回ネットワークアセスメント実施

※随時トラフィックデータや速度測定の実施

（3） ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

○現状の評価

現行のネットワーク環境は推奨基準を満たしており、特段の課題は確認されていない。

○モニタリング計画

令和7年9月：次回ネットワークアセスメント実施